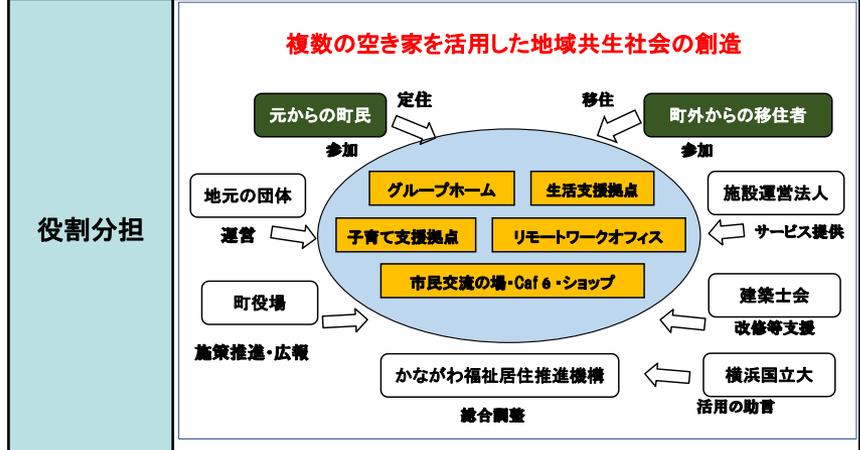


■応募者名(団体名)一般社団法人かながわ福祉居住推進機構 (ソフト提案部門 ソフト・ハード一体型) (様式7)

【事業名称】 中山間地での複数の空き家を活用した定住・移住促進及び地域共生社会づくりの取り組み

事業概要 少子高齢化及び人口減少が進む山北町において、地域共生の住環境を創出することにより、現町民の定住並びに新町民の移住を促進する。山北町役場を含む関係者によるプロジェクトを立ち上げ、必要な機能等を検討し、近距離にある複数の空き家を一体的に活用してその機能を整備する。令和5年度は整備する機能の検討、対象物件及び運営主体の選定及び改修工事の設計までを行う。

活動地域 神奈川県足柄上郡山北町



採択実績

【平成30年度】
・空き家等の福祉転用による地域包括ケアのしくみづくり

【令和2年度】
・持続的活用を可能とする空き家の福祉的活用の方法

取組内容

- 【令和5年度】**
- ① 山北町役場を含む空き家活用プロジェクト会議を設置し、地域の現況を踏まえた地域活性化に必要な機能を探る。
 - ② 空き家を活用して機能を確保する基本計画を策定する。
(候補: リモートワークオフィス、生活支援サービス拠点、二地域生活拠点、障がい者グループホーム、地域共生交流拠点、子育て支援拠点など)
 - ③ 活用する空き家と空き家で事業運営する主体を募集・選定する。
 - ④ 事業を進めるにあたっては、SNSも使えるWebサイトを構築し、地域への事業の広報と意見募集、取組への参加を募る。
- 【令和6・7年度】**
- ① 活用対象となった空家について、順次改修設計(一部は5年度に実施)及び改修工事を施工する。
 - ② 町の広報やWebサイトをでスタッフや利用者を募集する。
 - ③ 自治体と連携した空き家活用、活性化の事例として広報する。

成果物、今後の展開

- 【取組成果及び成果物】**
- ・空き家活用の基本計画の策定・公表
 - ・活用する空家及び運営主体の選定
- 【今後の展開】**
- ・令和6年度以降順次改修工事を施工。
 - ・事業の進捗状況をWebサイトなどで広報する。
 - ・運営体制の確立、町民へ広報しスタッフ及び利用者の確保。